



火の用心をお願いします！

秋の火災予防運動（防火ポスター・防火パレード）

秋の火災予防運動（11月9日～15日）に伴い、防火ポスターの審査会が11月4日、防火パレードが11月9日に行われました。

防火ポスターの審査会では、市内の小学5・6年生を対象に募集し、応募があった116点の作品から最優秀賞など10点を決定しました。結果は下記の通りです（敬称略）。

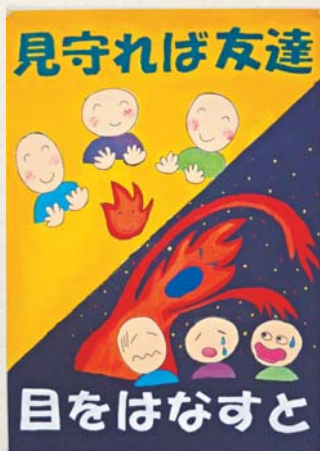
また、市内一円で行われた消防団と消防本部による防火パレードでは、今回初めて女性消防隊員が参加。消防団員らとともに消防車や広報車などに乗り込み、風船などの啓発物資を配布しながら火災予防を呼び掛けました。

【最優秀賞】

吉富 花音（調川小6年）
受賞作品 ▶

【優秀賞】

納富 琴葉（上志佐小6年）
前田 四季（調川小6年）
熊本 壘斗（調川小6年）
青井 颯汰（調川小6年）
松本 梨乃（調川小6年）
北垣 依舞（福島養源小5年）
吉田 桜（福島養源小5年）
小野田歩乃果（鷹島小5年）
森 健成（鷹島小5年）



御厨保育所の皆さんと女性消防隊員

音楽を楽しもう♪

松浦市小・中学校音楽会

平成28年度松浦市小・中学校音楽会が11月15日、文化会館で開催されました。

同音楽会は、音楽に対する関心・意欲と音楽を愛好する心情を高め、心豊かな人間を育成することを目的に毎年開催されています。

この日は、市内の小・中学校16校から約540人が参加。合唱や合奏、太鼓演奏、吹奏楽の演奏などを披露しました。

子どもたちは、会場を訪れた観客と一緒に音楽をとおして楽しい時間を過ごしました。



市民訪問団がマッカイ市を訪問！

第15回松浦市民親善訪問団

第15回松浦市民親善訪問団（友広郁洋団長、10人）が11月10日から17日にかけて、姉妹都市であるオーストラリア・マッカイ市を訪問しました。

3泊4日間のマッカイ市滞在中は、歓迎会やホームビジットをとおして市民との交流を行うとともに、さとうきび畑、石炭積出港、リサイクルセンターの視察などをとおして、マッカイ市に対する理解を深めました。また、昨年3月にマッカイ市長に就任されたグレッグ・ウィリアムソン市長と友広市長の間で今後の姉妹都市交流を推進することが確認されました。



日ごろの練習の成果を発表！

市民文化祭（舞台発表）

平成 28 年度松浦市民文化祭（舞台発表）が 11 月 20 日、文化会館で開催されました。

この日は、市内各地区で活動するコーラス、日本舞踊、よさこい、吹奏楽、ダンスなど 19 団体が参加しました。

出演者たちは、日ごろの練習の成果を舞台上で精一杯披露しました。この日、会場を訪れた大勢の観客は、舞台上で披露される素晴らしい発表を熱心に観賞し、温かい拍手を送っていました。



一日も早い全線開通を願って！

西九州自動車道松浦佐々道路着工式

西九州自動車道松浦佐々道路着工式が 11 月 20 日、松浦市武道館で行われました。

松浦佐々道路は、平成 26 年度に事業化決定され、今回の着工式により全線開通に向けて大きく前進します。多くの観光資源をはじめ、農水産業など地場産業の盛んな県北地域にとって、地域の持つポテンシャルを最大限に活かし、魅力あるまちづくりに欠かせない重要な道路です。また、救急医療へのアクセスや災害時の避難道路など「命の道路」としても一日も早い全線開通が期待されます。



戦没者を悼み平和を誓う

戦没者追悼式

平成 28 年度松浦市戦没者追悼式が 11 月 18 日、文化会館で行われました。

式では、松浦市連合遺族会の八谷健司^{はちや たけし}会長が、「先の大戦から 71 年。祖国のために尊い命を捧げられたご英霊の皆さまに築いていただいた平和な国家に感謝し、戦争の悲惨さを語り継ぎ、世界平和の実現に尽力していかなければならない」と追悼の言葉を述べました。

会場には、遺族や関係者約 300 人が参列し、遺族代表などが祭壇に献花や献吟を捧げ、1,176 柱の冥福を祈りました。



美術館の芸術作品を鑑賞！

移動美術館 IN 松浦市

「長崎県美術館名品展 移動美術館 IN 松浦市」が 11 月 15 日から 24 日まで文化会館で開催されました。

これは長崎県美術館が所蔵する美術作品の巡回展で、辻利平^{つし へい}氏や鴨居玲^{かもい れい}氏など県北ゆかりの作家の作品をはじめ、ミロやダリなど 20 世紀を彩る巨匠たちの作品 37 点が展示されました。

子ども向けのワークショップ「色を集める」が行われ、参加した園児たちは、さまざまな色の雑誌やチラシの切り抜きを台紙に貼って作品を作りました。また、期間中は「木のプール」が設置され、来場者たちは木のぬくもりを楽しんでいました。

